



●平成27年8月号 ●No.110 ●発行／館山市議会 ●〒294-8601館山市北条1145-1 ●電話0470-22-3527
 議会メールアドレス gikai.j@city.tateyama.chiba.jp



海・浜合同パトロール出発式

平成27年6月定例市議会
**安心・安全な館山の海水浴場の確保
 に関する条例などを議決**
 平成27年第1回臨時市議会（5月14日開催）
**館山市市税条例等の一部を改正する
 条例の専決処分の承認についてなど
 を議決**

6月定例市議会は、6月5日から26日までの会期22日間にわたって開かれ、市長から提案された11議案と議会から提出された4議案が、いずれも原案どおり可決されました。

6月定例会において、会議初日（6月5日）は、会期を22日間と決定した後、市長から各議案について提案理由の説明が行われました。

6月15日と16日は、9人の議員が一般質問を行い、市政の諸問題について市当局の考えをいただきました。

6月19日は、各議案について質疑を行った後、所管の常任委員会に審査を付託しました。

最終日（6月26日）は、各

委員会における審査の経過及び結果について、委員会の報告をした後、質疑、討論、採決を行いました。
 続いて、追加議案の審議及び議会提出の議案の審議を行い、閉会しました。

■ 主な内容 ■

- ★ 議案の概要と委員会審査 2～5頁
- ★ 一般質問 6～11頁
- ★ 議決結果 12頁

議案の概要と委員会審査

6月定例会に提案された議案を紹介します。

議案第43号 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法の一部を改正する法律が本年3月に国会において成立し、公布されたことから、館山市市税条例の一部改正を行うとするもの。

総務委員会の審査

(委員長 石井敬之議員)

主な改正は行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴うものであるが、情報漏えいに対するセキュリティ対策について聞いたところ、外部からの不正なアクセスを防ぐアクセス制御やUSBメモリーの利用制限などの各職員への対応を行っている、との説明がありました。

市民税の減免の申請期限の改正について聞いたところ、主に軽自動車税に係る身体障害者の減免申請に対応するも

のである、との説明がありました。

議案第44号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法の一部を改正する法律が今年3月に国会において成立し、公布されたことから、館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の施行期日の一部改正を行うとするもの。

総務委員会の審査

今回の改正の内容について聞いたところ、今回の改正は地方税法の改正に伴うものであり「配当所得」を「利子所得、配当所得及び雑所得」に改める部分を平成28年1月1日から施行しようとするものである、との説明がありました。

議案第45号 館山市学校安全共済掛金徴収条例の一部を改正する条例の制定について 独立行政法人日本スポーツ振興センター法の改正によ

り、災害給付の対象に幼保連携型認定こども園が加えられたことに伴う改正をしようとするもの。

文教民生委員会の審査

(委員長 龍崎 滋議員)

今回の改正による変更点について聞いたところ、認定こども園法の一部改正により、これまでの認定こども園が、「幼保連携型認定こども園」として新たに創設されたため、その「幼保連携型認定こども園」の掛金が設定された、との説明がありました。

また、学校管理下における事故により通院した場合などに保険が下りるという理解でよいか聞いたところ、そのとおりである、との説明がありました。

議案第46号 館山市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

介護保険法の改正により、第1号被保険者の改正について、第1段階に係る平成27年度から平成28年度までの保険料率の改正をしようとするもの。

文教民生委員会の審査

対象者への周知はどのようなのか聞いたところ、市

の広報、ホームページ、介護保険料額決定通知書に説明文を同封するなど、あらゆる方法を使得って周知を図っていきたいと考えている、との説明がありました。

議案第47号 安心・安全な館山の海水浴場の確保に関する条例の制定について

近年、海水浴場利用者のマナー低下や入れ墨の露出による観光地としてのイメージダウンなどが課題となっていることから、市、市民等の責務や禁止事項を定めるための条例を制定しようとするもの。

建設経済委員会の審査

(委員長 石井信重議員)

海水浴客の入り込み状況の傾向を聞いたところ、増減しながらも長い期間としては徐々に減少している、との説明がありました。

第6条について、外国人などでファッシュンとして入れ墨をしている方がいると思うが、そういうところも議論してこの条例に入れたのかと聞いたところ、海に関する会議の中で、これまで市民や観光客の意見を聴いたところでは、「ファッシュンであつ

ても怖い。」という意見が多かったので、一律に禁止とさせていたのだいた、との説明がありました。

また、Tシャツ等で隠せばいいのかと聞いたところ、そのように指導していききたい、との説明がありました。

パブリックコメントの意見が反映された例があるのかと聞いたところ、遠泳等をする方の安全を考えて、当初は遊泳区域外で泳ぐことを禁止しようとしたが、条例の適用外ということと削除したということ等があった、との説明がありました。

市内全域でキャンプやバーベキューは禁止ではなかったのかと聞いたところ、これまでは館山海・浜のルールブックで指導していたが、今回の条例で期間と場所を定めて禁止した、との説明がありました。

また、適用区域外の取り扱いについて聞いたところ、館山海・浜のルールブックにより海岸線でのキャンプや直火等のバーベキューをしないようお願いしている、との説明がありました。委員からは、バーベキュー

ができる場所を指定して提供するのも観光客を増やす要因になるのではないかと、という意見がありました。



北条海岸の海水浴場

議案第48号 館山市都市公園条例の一部を改正する条例
の制定について、新たに公募の方法により金額を定めることができるようにしようとするもの。
建設経済委員会の審査
公募による場合とはどのようなことを指しているのかと聞いたところ、今回の改正は収入増を目的にしたもので、城山公園の自動販売機の使用料は、現在1平方メートル当たり1か月に145円を徴収

しているが、市庁舎の方では入札により収入が結構出ているので、公募により事業者を決定した場合には公募価格によるものとした、との説明がありました。
また、城山公園の祭りや物販等の店が出るが、使用料は免除しているのかと聞いたところ、市の行事で行っているので徴収していない。なお、出店については使用料を徴収している、との説明がありました。

議案第49号 指定管理者の指定について

館山市営弓道場の指定管理者について、館山市指定管理者選定委員会を審査した結果、館山市弓道会を候補者として選定したので、同団体を指定管理者として指定するに当たり、地方自治法の規定により、議会の議決を求めもの。
文教民生委員会の審査
指定管理者による管理下での備品の取り扱いや修繕についてはどうするのか聞いたところ、指定管理者と館山市教育委員会との間で「管理運営に関する基本協定」を結んで

おり、施設や設備の損傷については、指定管理者側の故意または過失によるものであれば、指定管理者が負担することとなるが、その他の場合、例えば施設の老朽化等によるものである場合には、教育委員会と協議し、どちらが負担するか決めることになった。との説明がありました。



館山市営弓道場

議案第50号 平成27年度館山市一般会計補正予算(第2号)
1億3560万5千円を追加し、総額19億1094万8千円としようとするもの。
主要項目として、電算システム運用事業、ふるさと納税事務、国民健康保険特別会計

繰出金、介護保険特別会計繰出金、介護職員資格取得費助成金、コミュニティ医療推進活動支援補助金、経営体育成支援事業補助金、畜産競争力強化整備事業補助金、非常勤職員賃金、道路等維持補修事業、館山城改修工事など。

総務委員会の審査

ふるさと納税に係る収入と経費について聞いたところ、平成26年度の実績では寄附収入金額は3388万4682円、人件費を除いた経費は65万2111円である、との説明がありました。
電算システム運用事業のうちシステム改修委託料について聞いたところ、一般財源は補助率を超える市町村の負担分である、との説明がありました。

海水浴場開設事業のうちの非常勤職員賃金について聞いたところ、非常勤職員の雇用期間は7月4日から9月6日までであり、警察OBの方を雇用する予定である、との説明がありました。
債務負担行為のうち福祉作業所管理運営委託料の内容について聞いたところ、市内湊にある館山市福祉作業所につ

いて、障害者総合支援法に基づく就労継続支援事業所への移行を検討するため当面、平成27年10月から平成28年9月までの1年間について指定しようとするものである、との説明がありました。

議案第51号 平成27年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
1歳入歳出それぞれ3億3819万6千円を追加し、総額80億9361万3千円としようとするもの。
主要事項として一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費、退職被保険者等療養給付費、一般被保険者療養費、退職被保険者等高額療養費、財政調整基金積立金、過年度療養給付費等負担金返還金など。

文教民生委員会の審査

一般被保険者療養給付費が大幅に増額となった要因について聞いたところ、当初予算では、療養給付費、療養費、及び高額療養費において、平成24年度、平成25年度、及び平成26年度の半年分で見込んでいたが、今回、平成26年度の1年間の額が確定したこと

に伴い、平成26年度の後半も合わせて積算した結果、増額となった。大幅増額となったのは、この後半の金額が予測以上に伸びたことが原因である、との説明がありました。

議案第52号 平成27年度館山市介護保険特別会計補正予算(第1号) Ⅱ歳入歳出それぞれ22万7千円を追加し、総額53億884万7千円としようとするもの。

主要事項として介護保険制度の改正に伴う介護保険システムの改修、地域包括支援事業など。

文教民生委員会の審査

市内に2か所ある地域包括支援センターの今後の状況について聞いたところ、地域包括支援センターについては、相談件数が増えており、また「認知症施策推進事業」などの4つの地域支援事業が関わってくることから、現在、地域包括支援センター運営協議会のほうで、専門職員あるいは施設数を増やすのかといった点について協議をしているところである、との説明がありました。

【追加議案】

議案第53号 人権擁護委員候補者の推薦について(6月26日提出) Ⅱ人権擁護委員が任期満了になるので、人権擁護委員法の規定により、引き続き生稲裕美さんを推薦しようとするもの。

【議会提案議案】

発議案第3号 地域資源有効活用調査特別委員会の設置について Ⅱ地域資源の有効活用につき、議会の立場から調査するため。

発議案第4号 議会改革特別委員会の設置について Ⅱ引き続き議会改革を積極的に推進するため。

発議案第5号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について Ⅱ請願第1号の趣旨による。

発議案第6号 国における平成28年度教育予算拡充に関する意見書について Ⅱ請願第2号の趣旨による。

意見書提出

2件の意見書を可決し、関係機関に提出しました。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持しよう要望するもの。

国における平成28年度教育予算拡充に関する意見書

国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進等のため、平成28年度教育予算を確保しよう要望するもの。

特別委員会の設置

館山市が解決すべき重要課題や、議会改革の推進のため2つの特別委員会を設置しました。(発議案第3号・第4号) その概要は次のとおりです。

●地域資源有効活用調査特別委員会

調査事項

- 議会改革特別委員会
 - 委員長 ○副委員長
 - 瀬能孝夫 ○石井敏宏
 - 石井敬之 ○石井信重
 - 鈴木正一 ○福岡信治
 - 吉田恵年 ○鈴木順子



館山夕日栈橋での帆船日本丸寄港歓迎式典

- 委員長 ○副委員長
 - 今井義明 ○内藤欽次
 - 室 厚美 森 正一
 - 望月 昇 太田 浩
 - 龍崎 滋 本橋亮一
- 調査事項
- ①館山湾の利用促進に関すること。
 - ②食のまちづくり計画に関すること。
 - ③その他地域資源の有効活用に関すること。

①館山市議会政治倫理条例に関すること。
②その他議会改革に関すること。

5月第1回臨時会に提案された議案を紹介します。

議案第36号 館山市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分承認について Ⅱ地方税法の一部を改正する法律が去る3月に国会において成立し、公布されたことから、館山市市税条例等を直ちに改正する必要が生じたため、地方自治法の規定により専決処分したので、議事に報告し、その承認を求めようとするもの。

議案第37号 館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分承認について Ⅱ地方税法の一部を改正する法律が去る3月に国会において成立し、公布されたことから、館山市国民健康保険条例を直ちに改正する必要が生じたため、地方自治法の規定により専決処分したので、議事に報告し、その承認を求めようとするもの。

議案第38号 館山市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてⅡ半島振興法の一部を改正する法律が去る3月に国会において成立し、公布されたことから、館山市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例を直ちに改正する必要が生じたため、地方自治法の規定により専決処分したので、議事に報告し、その承認を求めようとするもの。

議案第39号 平成27年度館山市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認についてⅡ館山市下水道事業特別会計における、下水道使用料の還付金及び還付加算金の増加に係る財源を一般会計から繰り出すための補正予算を、地方自治法の規定により、5月1日に専決処分したので、議事に報告し、その承認を求めようとするもの。

議案第40号 平成27年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認についてⅡ下水道使用料の賦課誤りのため還付金及び還付加算金が増加し、予算に不足を生じたため、地方自治法の規定により、5月1日に専決処分したので、議事に報告し、その承認を求めようとするもの。

議案第41号 工事請負契約の変更についてⅡ橋梁の設計調査では確認できなかった橋桁のケーブル等の損傷や破断が判明し、新たな補強工事が必要となったため、契約金額を1億5778万440円に変更しようとするもの。

議案第42号 館山市監査委員の選任についてⅡ本市の監査委員中、市議会議員のうちから選任する委員が任期満了により欠員となっているため、本橋亮一議員を適任と考へ、選任しようとするもの。

表彰状の伝達

全国市議会議長会から、本橋亮一議員が議員在職20年の永年勤続及び議長経験4年と

して表彰され、議会最終日に議場において表彰状の伝達が行われました。



表彰を受けた本橋亮一議員

議会基本条例の議員研修会

6月5日に議会基本条例の研修会を行いました。

これは、議会基本条例により、議員の任期開始後速やかに、この条例に対する研修会を行うことが定められているためです。

当日は、前議会改革特別委員会委員長の榎本議長が講師となり、新人議員を含む全議員に制定までの経緯や、今後の議会改革の方向性などについて講義しました。

表紙の写真(海・浜合同パトロール出発式)

6月議会において県内で初めてである海水浴場利用者のマナー向上を目指した「安心・安全な館山の海水浴場の確保に関する条例」が制定されました。

これに伴い、市内海水浴場の開設に合わせて水上オートバイの事故防止や、マナー向上の啓発を目的とした、「海・浜合同パトロール出発式」を行いました。

当日は、新井海岸臨時交番



議会基本条例の議員研修会

前にて、千葉県海上保安部・千葉県館山警察署・千葉県などの協力団体とともに出発式を行い、その後海岸をパトロールし、海水浴客にマナー向上のパンフレット等の配布を行いました。

2015年版 市政概要の販売

市政概要には、市のあゆみ、予算、決算、各種事業内容などが掲載されており、一部500円で販売しています。ご希望の方は、議会事務局でお求めください。

次の定例会の予定

- 開会日 9月 1日(火) 午前10時から
- 一般質問 9月 3日(木)、4日(金) 予備日:7日(月) 各日 午前10時から
- 請願・陳情提出締切: 8月21日(金) 正午まで

一般質問

一般質問通告要旨

市政に関する一般質問は、6月15日と16日の2日間にわたり、次の9名の議員が行いました。

議員別の質問要旨、分野別の主な質問と答弁は次のとおりです。(太字の質問は次ページ以降に掲載しています。)

	<p>森 正一</p> <p>1 子育て支援(学童クラブの運営状況等、子ども医療費助成範囲の拡大) 2 安心・安全対策(市立第三中学校の耐震化、防災行政無線の使用基準) 3 自転車の安全運行(改正道路交通法の市民への周知・啓発、自転車の安全教育) 4 コミュニティバスの導入 5 健康寿命を延ばすための対策</p>
	<p>龍崎 滋</p> <p>1 農業振興策(農業基盤強化のための農地の集積の現状、観光及び体験型農業の現状と今後の方向、道の駅の早期建設) 2 改正鳥獣保護法施行後の鳥獣被害対策 3 空家対策特別措置法施行後の市の対策の強化 4 県道「主要地方道館山白浜線」及び「一般県道館山千倉線」の道路整備</p>
	<p>瀬能 孝夫</p> <p>1 国道410号藤原運動公園付近の切り割りの拡幅 2 認知症対策(認知症の早期発見と早期治療体制の充実、認知症の方やその家族に対する支援) 3 中学校でのがん教育の実施 4 危険ドラッグ(市内及び南房総地域での危険ドラッグ使用者の実態、中学校での危険を喚起する授業の実施)</p>
	<p>今井 義明</p> <p>1 県営船形漁港の現状と活性化策(水深は4メートルに保たれているのか、多目的利用の促進と活性化) 2 農地中間管理事業の利用状況 3 有害鳥獣対策(館野・九重地区のキョンの生息確認、イノシシの撲滅対策、子どもの登下校における安全対策の指導、イノシシ肉の利活用のための処理加工施設) 4 館山市の内陸部における公衆トイレの整備</p>
	<p>内藤 欽次</p> <p>1 安全保障関連法案(集団的自衛権行使の容認、自衛隊基地との関係)、 2 エスコ事業の導入(エスコ事業への取り組み、館山市の負担)、 3 安房地域広域ごみ処理施設 4 ペットボトル処理問題</p>
	<p>室 厚美</p> <p>1 住民等への情報公開(情報公開閲覧手数料、住民訴訟に関する情報公開、英語の情報発信の強化) 2 女性の活躍推進(審議会における女性比率、市役所内での女性活用) 3 地方創生(地方創生を実現するために欠かせない郷土愛、国の交付金制度における費用と効果の目標数値)</p>
	<p>石井 敬之</p> <p>1 東京オリンピックの合宿誘致 2 スポーツボランティア(スポーツボランティア組織が加盟するNPO法人、市職員の派遣)、 3 観光スポット城山公園(芝生広場の手入れ、里見茶屋の運営事業者)</p>
	<p>鈴木 順子</p> <p>1 介護保険法改正部分への対応(保険料、要支援者への対応、施設入所への対応)、 2 健康づくり(高齢者憩いの場づくり、残薬の実態調査及び対策) 3 公共交通のあり方 4 自転車走行</p>
	<p>石井 敏宏</p> <p>1 公共事業への国の補助金削減 2 ペットボトル処理業務委託問題 3 保育料の減免と年齢制限 4 公共交通の計画 5 戦争遺跡の保存と活用</p>

※紙面の都合上、通告質問の要旨を掲載しています。詳細については、8月中旬ごろ図書館に配置予定の会議録、または館山市ホームページの会議録検索システムをご覧ください。

主な質問と答弁

産業振興・観光振興

◆農業振興策は？

問 農業基盤強化のための農地の集積の現状について問う。
(龍崎 滋議員)

答 館山市では昨年度から国の新たな施策として実施している「農地中間管理事業」を中心に農地の集積を進めています。

この制度は「農地中間管理機構」が農家から農地を一時的に借り受け、担い手農家に貸し付ける仕組みで、市内におけるこれまでの貸し付け希望数は44件、借り受け希望数は21件あり、これらのうち4件で、合計約6000平方メートルの貸借契約が成立しています。

この制度を利用して集積が進まない主な理由としては、平成26年度は、初年度で制度が浸透しきれず、新たな貸し付け・借り受け希望者が集まらなかったため、有効活用できる農地の提供が少なく、借り受け希望者は条件にあった農地の提供を受けることがで

きなかつたことなどが挙げられます。

今年度から制度の運用が見直され、条件等が緩和されたことから、今後も千葉県農地中間管理機構と協力して、積極的に制度の周知を図った上で貸し付け・借り受け希望者を募り、農地の集積化を進めます。

◆船形漁港の活用は？

問 プレジャーボートの誘致など、多目的利用を促進し、活性化を図るべきと思うがどう考えるか。

答 平成21年度に策定した「館山湾振興ビジョン」において、戦略プロジェクトの一つとして船形漁港・船形地区の活性化を取り上げています。

その中では、船形漁港を中核施設として位置付け、飲食・物販・各種情報発信機能の強化や漁港施設用地の有効利用、プレジャーボートの係留保管施設づくりなどにより、北の玄関口の交流拠点として

活用することが望ましいとその方向性を示しています。

船形バイパスの完成を見据え、地元の船形地区でも、漁協・区長会・地元活動グループにより協議会が結成され、地域の活性化を実現すべく漁港等の有効活用の検討が始まっています。館山市もメンバーとして共に活動してまいりますので、まずは、この会を中心に検討を進め、漁港の利活用について、地域としての意見をまとめられればと考えています。



県営船形漁港

◆有害鳥獣対策は？

問 イノシシ肉(ジビエ)の利活用の期待が高まる中、処理加工施設が必要な時期にきていると思うがどう考えるか。
(今井義明議員)

答 ジビエとして活用していくためには食肉としての徹底した衛生管理や安定した供給が必要となります。これについては、周辺の市町でもイノシシの処理は大きな課題となっていることなどを踏まえ、安房地域有害鳥獣対策協議会などにおいて広域的に検討すべき課題と考えています。

◆英語の情報発信の強化は？

問 移住・定住や観光のインバウンドを促進するためのネットでの英語情報の提供について、どのような方針で進めているのか。(室 厚美議員)

答 現在、館山市の英語版ホームページでは、主要な観光施設やイベントカレンダー、館山市へのアクセス方法などを掲載しています。また、館山市観光協会の英語版ホームページでも、観光施設に加え、船などの食や祭りの情報、ウォーキングマップや宿泊施設に関する情報などを掲載しています。

さらに、千葉県の観光情報サイト「まるごとe!ちば」に、館山市職員が館山市の観光情報を随時入力することにより、館山城や城山公園など

の情報が英語・中国語・韓国語に翻訳され、世界に向けて発信されているところです。

東京オリンピック・パラリンピックの開催を2020年に控え、日本を訪れる外国人観光客がますます増加していく中で、現在発行している英字観光パンフレット「Take a Break in Tateyama」等をも後も広く活用していくとともに、外国人観光客の視点に立ち、外国人が旅行先を検討する際に必要とする情報を、随時、館山市のホームページに追加していきます。

また、併せて、館山市観光協会及び千葉県と連携しながら、紙媒体とインターネットの両面から、英語による館山市の観光情報の発信を積極的に推進していきます。



姉妹都市との交流の状況

通学は許可制とし、自転車特有の交通ルールを守る指導を行っており、長期休業の前にも、休業中の自転車利用に関する指導を行っています。

なお、生徒の自主的な活動としては、定期的に自転車点検を実施しています。

また、これらの取り組みを行った上で、ルールを守れない生徒については、随時、個別に指導するなど、継続した指導を行っています。

今回、道路交通法が改正され、自転車の取り締まりが厳しくなることですが、交通安全に関する意識を向上させる良い機会であると捉え、中学校では、改めて、自転車を含む交通安全の徹底に向けた指導を行ったところです。今後とも、引き続き、自転車を含む交通安全の徹底に向け、指導を行ってまいります。

教育問題・少子化対策

◆学童クラブの公設民営化は？

問 4月から学童クラブが公設民営となったが、その運営状況や定員に対する希望者数の状況等について問う。

答 4月1日現在、定員総数230人に対して219人の申し込みがありました。が、定員を超過する学童クラブもあつたため、202人の入所となりました。

指導員の多くが継続雇用されるとともに、必ず2人以上の指導員を配置し、また、学童クラブ全体を指導する統括責任者を置くなど保育内容の充実が図られており、児童も保護者も安心して学童クラブを利用しているものと理解しています。

保護者からは「子どもが学童クラブを楽しみにしている」、「公設にして良かった」という声や、新設の九重学童クラブでは、「共働きのので助かる」、「放課後を安全に過ごせる場ができて良かった」という声もいただくなど、おおむね順調なスタートを切ることができました。

◆こどもの保育料について

問 保育料で第2子が半額・第3子が無料になる場合、第1子は幼稚園だと小学校3年生以下、保育園だと小

学校入学前という年齢制限がある。

この年齢制限を設けている理由は何か。(石井敏宏議員)

答 館山市では、子ども・子育て支援法施行令に基づいて多子軽減の対象を設定しています。

子ども・子育て支援法施行令では、保育料の多子軽減は、保育園、幼稚園、こども園にきょうだいで通う場合の保護者の負担軽減を図るために実施しているもので、保育園に通う場合については、0歳から就学前の範囲内、幼稚園に通う場合については、3歳から小学3年生までの範囲内を対象としています。

健康福祉・介護予防

◆健康寿命を延ばすための対策は？

問 健康寿命を延ばすため、館山市はどのような対策を取っているのか。

答 身近で気軽にできる各地区公民館でのサークル活動や館山ファミリースポーツクラブわかしおで体を動かしながら体力・健康の維持に努

めていただくなど、スポーツ・文化を通じて、積極的に生きがいづくりを推進しています。

疾病の予防に関しては、特定健診や後期高齢者検診、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種、各種がん検診などを実施し、病気になるない体づくりと、早期発見や早期治療による予防に努めています。

老化による身体的能力や認知機能の低下に関しては、老人福祉センターにおいて、65歳以上の方を対象に一次予防事業で「リフレッシュ教室」を開催しています。

二次予防事業では、通所型介護予防事業「ナイスミドルレッスン」により、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上に向けて運動、訓練などを行っています。

突発的なものに関しては、身体機能の回復や維持をしていただくため、個別の状況に応じ、各地区での健康教室・健康相談や介護予防事業、ロコモティブシンドローム対策などの取り組みを実施しているところとです。

◆認知症対策は？

問 認知症の早期発見と初

期治療体制の充実について問う。(瀬能孝夫議員)

答 保健師が市内各地で全ての高齢者を対象とした健康教室や健康相談を実施し、会話などをする中で、普段の様子の違いなどを把握しながら、早期発見に努めています。

閉じこもりなどが疑われる方に関しては、地域包括支援センターや民生委員と連携を取りながら相談支援を行い、保健師やケースワーカーなどが訪問し、実態の把握に努めているところです。

今後さらに、地域包括ケアシステムの構築の一環として、認知症専門医による指導の下に認知症の早期診断、早期対応に向けて取り組むため、認知症初期集中支援チームの創設と認知症地域支援推進員の設置に取り組んでいきます。

◆高齢者の憩いの場づくりは？

問 高齢化が進み、高齢者の一人暮らしと認知症の方が増えている中で、高齢者の集う場があれば閉じこもりを防止、健康づくりにつながると思うが、館山市の行っている事業は何か。(鈴木順子議員)

答 高齢者の方々におかれましては、身近な地区公民館や中央公民館で、陶芸を始めとする手工芸、書道、絵画、華道・茶道のような伝統文化、コーラス、手話、語学、ダンス、ウォーキング、ガーデニング、料理など、様々なサークル活動に、たくさんの方が参加され、生涯学習や生涯スポーツを実践されています。

館山市の取り組み状況についてですが、認知症予防を含む介護予防事業は、介護保険の基本理念を徹底する事業とされています。

この基本理念に基づき、取り組んでいる「健康・運動教室」では、ストレッチ体操などの運動を中心としたものから、季節の小物の制作や参加者で練習したハンドベルの芸能祭での発表など、内容に趣向を凝らすようにしています。

また、かな拾いテストや漢字識別テスト、読み、書き、計算による脳トレーニングの実施など、認知症予防に関するメニューも実施し、本人や参加した仲間と互いに刺激し合いながら認知症を予防できるように努めており、参加者の身体機能だけでなく、認知

機能の維持にもつながっています。

また、老人福祉センターにおいても、生涯現役で、はつらつとした生活を送ることができるよう、脳のトレーニングやストレッチなどを取り入れた、高齢者のための「リフレッシュ教室」を開催しています。

議会報告会を開催します

館山市議会では、市民に対し、議会活動の情報や議案の審査の内容等を説明し、また、市民から議会運営に対する要望や地域の身近な問題について話し合うための議会報告会の開催を予定しております。

今年度は次の3会場を予定しております。

当日は18人の議員が3会場に分かれて説明を行い、また、皆様の身近な問題について一緒に考えていきたいと思えます。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

詳細につきましては、今後回覧や市議会のホームページ等でお知らせしてまいります。

日時 平成27年10月31日(土)
午前10時～11時30分

場所 那古地区公民館
菜の花ホール
豊津ホール

参加料 無料

会議録の検索・閲覧

6月定例会及び委員会の会議録は、8月中旬にホームページから検索・閲覧ができます。

また、従来どおりの会議録も、図書館で閲覧ができます。「たてやま議会だより」は、平成20年5月号以降の分については、ホームページで閲覧ができます。

市議会を傍聴しませんか!

傍聴の手続きは、希望する当日に議会事務局(市役所2階)前で用紙に住所、氏名等を記載するだけです。

また、本会議を開いている時は、インターネットで、本会議の生中継を配信していますので、ご利用ください。(館山市のホームページでご覧になれます)

平成27年第1回臨時会提出議案議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第36号	館山市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第37号	館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第38号	館山市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第39号	平成27年度館山市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第40号	平成27年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第41号	工事請負契約の変更について	承認 全会一致
議案第42号	館山市監査委員の選任について	原案同意 全会一致

付託委員会 (付託なし)

平成27年6月定例会提出議案等議決結果

議案番号	件 名	議 決 結 果
議案第43号	館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第44号	館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第45号	館山市学校安全共済掛金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第46号	館山市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第47号	安心・安全な館山の海水浴場の確保に関する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第48号	館山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第49号	指定管理者の指定について	原案可決 全会一致
議案第50号	平成27年度館山市一般会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
議案第51号	平成27年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決 全会一致
議案第52号	平成27年度館山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決 全会一致
議案第53号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決 全会一致
発議案第3号	地域資源有効活用調査特別委員会の設置について	原案可決 全会一致
発議案第4号	議会改革特別委員会の設置について	原案可決 全会一致
発議案第5号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	原案可決 賛成多数
発議案第6号	国における平成28年度教育予算拡充に関する意見書について	原案可決 全会一致
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採 択 賛成多数
請願第2号	「国における平成28（2016）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採 択 全会一致

付託委員会（ 総務 文教民生 建設経済 付託なし）

議案ごとの賛否（館山市議会基本条例の規定による）

議員名 議案番号	榎本祐三	室厚美	石井敏宏	森正一	瀬能孝夫	望月昇	石井敬之	太田浩	龍崎滋	今井義明	石井信重	本多成年	鈴木正一	内藤欽次	福岡信治	吉田恵年	本橋亮一	鈴木順子
発議案第5号	議	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	長	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

● 編集後記 ●

6月議会は館山市議会基本条例が施行されてから初めての議会となりました。今年度からこれに基づいた新たな取り組みが行われています。

紙面で紹介しました議会基本条例の議員研修会や、議会報告会の実施などはこれに基づいて行うものです。

また、上に記載してありますように、すべての議案に対する議員ごとの賛否も明らかにすることになりました。

議案に対する賛否が分かれたものについて議員ごとに記載してあります。

今後とも、議会だよりや議会報告会など、様々な方法で市政に関する情報を皆様にお知らせしていきます。

（石井敬之）
* 議会編集委員会 *

◎委員長 ○副委員長
（◎委員長 ○副委員長）
鈴木正一 ○石井敬之
龍崎 滋 石井信重

議会や議会だよりに関する
ことのご意見、ご質問等は議
会事務局まで電話又はメール
（番号及びアドレスは表紙参
照）でご連絡ください。